

# AREC・Fi i プラザ 第 225 回リレー講演会 (アグリ・農商工連携)

- 「ライブ配信」と「後日、録画コンテンツの配信」をいたします。  
申し込みいただいたメールアドレスに当日の限定視聴 URL をお送りします。
- 日時：令和 2 年 8 月 20 日 (木) 14:00~17:10
- 会場：信州大学繊維学部内 AREC (上田市産学官連携支援施設 4 階)

## 講演 1

14:00~15:00

【演題】「長野県農業関係試験場が取り組んでいる産学官連携とシーズの紹介」

講師：長野県農業試験場 場長 塩川正則 氏

長野県農業試験場 知的財産管理部 部長 宮本賢二 氏

【概要】長野県農業関係試験場は作物、果樹、野菜、花、菌茸、畜産、水産の新技术、新品種等の開発をしています。産学官連携して開発した新技术のうち、農業分野以外の業種と協力して開発を進めている技術を紹介いたします。また、農業関係試験場が有する品種や技術のうち農商工連携の素材となりうるシーズを紹介いたします。

## 講演 2

15:00~16:00

【演題】「野沢菜の 10 毛作」

講師：株式会社やまへい 代表取締役社長 塩川 正徳 氏

【概要】

1. 当社の紹介 ・概要
2. 市場ニーズとはなんでしょう ・価格訴求、品質追求、安定供給、マーケット・・・
3. 避けて通れない採算性 ・安く、高品質なものを必要に応じて供給する
4. 販売環境について ・ユーザーは？ 求めているもの
5. 理想を求めて ・現実とのギャップ 大きな可能性

休憩 10 分

## 講演 3

16:10~17:10

【演題】「トップリバー (長野) におけるデータ徹底活用事例のご紹介」

講師：株式会社 日立ソリューションズ東日本 コンサルタント 大江 康一 氏

【概要】近年、農業分野においては、高齢化、労働力不足が問題となっている。

一方で、一部の先駆的な生産者においては法人化、企業化が進み、従来の家族経営から、従業員を雇用し効率的な農業の実現によりそれらの課題の解決を目指す動きが加速している。

本講演においては、長野県の農業法人トップリバー様において実現している情報の徹底活用による生産者の利益向上を実現する取り組み事例の紹介と本事例の成果を活用した情報活用により安定経営を目指す「スマートファーマー」の育成に向けた展望について紹介する。

●お申し込み先 AREC・Fi i プラザ事務局 宛

電話 (0268-21-4377)

メール ([mousikomi@arecplaza.jp](mailto:mousikomi@arecplaza.jp))

FAX (0268-21-4382)

下記を FAX またはメールでお送りください。テキストの準備等のため、なるべく事前申し込みをお願いします。

AREC・Fi i プラザ 第 225 回リレー講演会 参加申込書

(令和 2 年 8 月 20 日)

企業・機関名	
参加者名	
所属・役職	電話番号
メールアドレス	ファックス番号